

◆本部作品

コッペリア第3幕 村の祭りのデェベルティスマン

振付 今村博明

バレエミストレス 橋本尚美 吉本真由美

この作品には人の生活が明るく描かれています。鐘の祝典に始まり、通常第1幕で踊られる民族舞踊のチャルダッシュ、第2幕で踊られるジークも取り入れ、「村人達の踊り」、そして「遊び」とタイトルを付け様々に特徴ある踊りが紡がれる見所満載の作品です。

若い子供たちからベテランまでが配置され、全員が一体となった作品を創り上げてほしいと思います。

ドリーブ作曲の音楽は人の心を優しく包みます。

2025年夏、新国立劇場に心優しく夢が溢れる時間が流れますように…。

◆東京地区作品

コンテンポラリー作品「incolore(仮題)」

振付 松崎えり

バレエマスター 坂田尚也

メンデルスゾーン作曲「真夏の夜の夢」や現代音楽を使用する予定です。

アンサンブルの美しさやエネルギーをもみえる作品にしたいと考えています。

様々な個性のダンサーが個と、そして仲間との調和とを意識し、鼓舞しあうようなシーンも創れたらと想像しています。

作品はバレエシューズ使用します。

バレエのテクニックも用いますが、クラシックバレエテクニック要素のみを重視せず、自主性、創造性をもみたいと考えています。